まめってぇ通信

第32号

平成25年4月30日
発　行
NPO法人
まめってぇ鬼無里
住所 長野市鬼無里
日影4258-1
電話 050-3736-6218
FAX 026-256-2101
毎月1回ぐらい発行

平成24年度 定期総会開催

いつも温かいご支援ありがとうございます。平成25年4月6日(土)、平成24年度定期総会を無事に開催することができました。(正会員数38名、委任状提出者11名、会議出席者12名で、過半数に達しました。)

これから4年目の活動が開始されます!!

きなさのごはんvol.10-冬の巻-

第10回目を迎える今回のきなさのごはん(あるものを食べる)は、鬼無里で栽培した小麦粉を使い、うどんを作りました。堀内寿郎さんを講師にお迎えし、小麦粉について教わったり、「ユメセイキ」「シラネ」「伊賀筑後オレゴン」の三品種を用意し、昔流行った(?!)「製麺機」を使ってうどん打ちに挑戦。小麦粉のお話はシルクロードまでおよび壮大で、うどんはコシの強いおいしいうどんが出来上がりました！(開催日:2013.2.11 総勢48名)

薪ストーブを楽しむ会

平成25年2月16日(土)、『鬼無里薪ステーション』において、薪ストーブを楽しむ会を開催しました。当日は雪がしんしんと降る寒い日でしたが、鬼無里地区内外から多くの参加者がお越しくださいました。今回は「信州カラマツストーブ」さん「モキストーブ」さん「小布施ストーブ」さん、「薪ストーブDANTEX」さんにご協力いただき、それぞれ自社のストーブ説明をしていただき、薪割りの実演・薪割り体験、ストーブを使った野外クッキングを行いました。なかなか4社のストーブを一堂に実際に見て比べる機会などないので、非常に面白かったです。参加された方は熱心に質問されていました。『鬼無里薪ステーション』については、次号で詳しくご案内します♪

自分の「モノサシ」を持とう！　中谷まゆみ

「きなさのごはん」を開催する考え方などにとても魅力を感じ、ほんの少しだけ手伝うつもりでしたが、これまで10回のうちの殆どに関わらせていただいており、とても感謝しています。

日々の暮らしの中で何を大切にするか、何を大事にしたいのかが分かっているのとそうでないのとでは、日々の充足感がまったく異なります。私は、「食べること」を暮らしのおへそにしたいといつも考えています。

かつて仕事がとても忙しく、お茶漬けやカップ麺の夕食が10日間ほど続いたことがありました。気持ちが荒れていくのが自分でも分かり、ごはんをきちんと取れていないことが原因だと気付き、ごはんとみそ汁のフツウの食事をするようになったら、忙しいのに心は穏やかに変身したことで、「食べること」の大切さを実感したのです。

モノの良し悪しを価格でも見た目でもなくて、自分のモノサシ(基準)できちんと判断できるようになりたいといつも意識しているのですが、これが結構、難しい作業です。私にとって、ぶれかけたモノサシをリセットするのが「きなさのごはん」への参加です。

「当たり前のことを当たり前にする、できる」ことが、とっても大事で素敵なこと。「きなさのごはん」はそんな当たり前の積み重ね。次回は夏。「当たり前の夏」を過ごしに鬼無里にお出掛けください。

まめってぇ鬼無里　今年度のスケジュール

＊ジム☆キッズ開講(4/9から通年)
＊4/30(火)中学校でキノコの駒うちなど
＊たんぼくらぶオーナー募集
＊薪ステーション・薪の販売開始
＊6/8(土)ポータブルウインチ技術講習会開催
＊7/7(日)田中優さん講演会
＊7/28(日)きなさのごはん vol.11-夏の巻-予定

4・5月イベント(他団体主催)

4/28(日)奥裾花自然園　開山祭
4/28(日)きなさ市<菜花の味噌汁のふるまいあり>
【きなさ市の内容→農産物の直売とﾌﾘｰﾏｰｹｯﾄ】
4/29(祝)※自然観察会「ﾌﾞﾅの根明けと残雪ｳｫｰｷﾝｸﾞ」
5/3(祝)鬼無里神社例大祭
5/3(祝)※乾燥野菜と春祭りを学ぶ(旬旅ながの)
5/4(祝)※峠を訪ねる会「柄山峠」
5/11(土)水芭蕉まつり
5/19(日)※自然観察会「水芭蕉と原生林の森林ｳｫｰｷﾝｸﾞ」
5/19(日)※砂鉢山登山
5/26(日)　きなさ市<餅つき・山菜のふるまいあり>
6/22(土)※鬼無里めぐり2013春
※は申し込みが必要です

<いろは堂ギャラリー情報>http://www.irohado.com/
4/17～5/6　長野美穂 イラスト　　5/8～5/27　千坂経悦　陶芸
5/29～6/17　荻原恒夫　陶芸